

オリンピック教育国際シンポジウム 2011 (第 34 回 JOA セッション) 要項

期 日 : 2011年12月4日(日) 13:00~17:00

会 場 : 国立スポーツ科学センター 大研修室 <http://naash.go.jp/jiss/>
〒115-0056 東京都北区西が丘3-1-5-1 (Tel. 03-5963-0200)
最寄駅: 本蓮沼(都営三田線)

テーマ : アジアにおけるオリンピック教育

趣 旨 : 昨年シンガポールで行われたユース・オリンピック・ゲームズ(YOG)では、多くの参加選手が文化教育プログラムに参加した。また、第23回冬季オリンピック競技会の開催地に韓国・ピョンチャンが選ばれ、韓国でも新たなオリンピック教育が始まることになった。台湾やタイでもオリンピック教育が試みられており、日本でも筑波大学にIOC公認のオリンピック教育研究センターが設置され、附属学校を中心にオリンピック教育が展開されている。このようにオリンピック教育の流れは、アジアに拡大しているのが実状である。

本セッションは、JOAと筑波大学とが連携して、アジアのオリンピック教育の専門家を招いてオリンピック教育に関する国際シンポジウムを行い、それぞれの立場でのオリンピック教育の事例を紹介し、今後のオリンピック教育のあり方を展望する。

主 催 : NPO 法人 日本オリンピック・アカデミー
筑波大学(オリンピック教育プラットフォーム)

共 催 : 財団法人 日本オリンピック委員会(予定)
日本体育学会茨城支部

後 援 : 国際オリンピック委員会(予定)
国際オリンピック・アカデミー(予定)
外務省(予定)
文部科学省(予定)
財団法人 日本体育協会(予定)
NPO 法人 日本オリンピック協会(予定)
財団法人日本障害者スポーツ協会, 日本パラリンピック委員会(予定)
一般財団法人 日本パラリンピアンズ協会(予定)
財団法人 ミズノ国際スポーツ交流財団(予定)
独立行政法人日本スポーツ振興センター(予定)
一般財団法人 嘉納治五郎記念国際スポーツ研究・交流センター(予定)

内 容 : 13:00~ 受付開始
13:30~13:50 開会式

オリンピック賛歌

主催者あいさつ 笠原一也 日本オリンピック・アカデミー会長
東 照雄 筑波大学副学長(予定)

共催者あいさつ 竹田恆和 日本オリンピック委員会会長(予定)

来賓あいさつ 布村幸彦 文部科学省スポーツ・青少年局長(予

定)

14:00~14:40 基調講演「シンガポールにおけるオリンピック教育」

Sock Miang TEO KOH 氏 (シンガポール国立南洋理工大学)

14:50~17:00 シンポジウム

「アジアにおけるオリンピック教育の展開」

(コーディネーター) 真田 久 氏 (筑波大学)

田中 暢子 氏 (ラフバラ大学大学院)

(シンポジスト) Wimonmas PRACHAKUL 氏

(カセサート大学、タイオリンピック・アカデミー)

Li-Hong HSU 氏

(大葉大学、中華台北オリンピック・アカデミー)

Gwang OK 氏 (忠北大学校、韓国)

中塚 義実 氏 (筑波大学附属高校)

参加費 : JOA 会員 1,000 円 非会員 1,500 円 学生・大学院生 無料

筑波大学関係者、日本体育学会茨城支部関係者無料

懇親会 : 国立スポーツ科学センター 大研修室 17:30~19:00 (会費 4000 円)